



研究主題：

消費者の情報活動と ライフスタイルに関する研究

教授 **大藪 千穂** Chiho Oyabu



研究のキーワード

ライフスタイル、情報活動、消費者、家計、環境、消費者問題

一言アピール



お金と買物が大好きで今の仕事をしています。
消費者の情報活動（収集・蓄積・活用・発信）とライフスタイルの関係に関心を持っています。
家計行動、環境行動、消費者行動に情報力がどのように関係し、それによって人間発達がいかに進むかを授業実践を通じて研究しています。



所属：岐阜大学 教育学部 家政教育講座

役職：教授

E-mail chiho@gifu-u.ac.jp

専門分野：家庭経済学・家庭経営学・ライフスタイル論

経歴

- 1994年3月 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 後期博士課程 人間福祉学 単位取得修了
- 1994年4月 岐阜大学 教育学部 家政教育講座 助教授
- 1994年9月 博士(学術)
- 1998年 Elizabethtown College Young Center Fellow
- 2006年～ 放送大学 主任講師、客員准教授、客員教授
- 2007年 岐阜大学 教育学部 准教授
- 2010年4月 岐阜大学 教育学部 教授 現在に至る

研究の概要



「人生設計ゲーム」を作成し、小・中・高校・大学・社会人に実践しています。
現在は、WEB版を作成中。高齢者用のライフプランニング用キットと幼児用の金融教育も開発中。家計簿アプリを用いた家計行動分析も研究予定です。

学校給食の残滓調査をし、給食から環境教育を考える教材を研究しています。ちなみに写真↓は給食から出た小型パンの残り。もったいないですね・・・



200年前と同じライフスタイルを世界の先進国アメリカでとり続けるAmishの人々。そのライフスタイルと環境、情報との関係を研究しています。

代表論文・著書等

- ① 大藪千穂, ちほ先生の家計簿診察室, 名古屋リビング新聞社, 全213頁, 2002
- ② 大藪千穂, お金と暮らしの生活術, 昭和堂, 全230頁, 2006
- ③ 大藪千穂, 生活経済学, 財団法人放送大学教育振興会, 全265頁, 2011
- ④ 杉原利治・大藪千穂(分担翻訳), アーミッシュの謎, 論創社, 全209頁, 91-173担当, 1996
- ⑤ 杉原利治・大藪千穂(分担翻訳), アーミッシュの学校, 論創社, 全204頁, 2004
- ⑥ 杉原利治・大藪千穂(分担翻訳), アーミッシュの昨日・今日・明日, 論創社, 2009
- ⑦ Oyabu C., Sugihara T., New Strategies for Sustainable Society. II. The Perspectives of an Alternative Lifestyle in Well-developed Countries Through Amish Way of Life, The Journal of Asian Regional Association for Home Economics, Vol.4, 85-93, 1997
- ⑧ 大藪千穂・杉原利治, 家計消費とCO₂排出量から見る20年間のライフスタイルの変化－1980年～1999年の動向－, 生活経済学研究, 第16巻, 211-218, 2001
- ⑨ 大藪千穂・杉原利治, 学校給食の残滓, 日本家政学会誌520, Vol.59, pp.621-630, 2008
- ⑩ 大藪千穂・杉原利治, 家庭のマテリアルフローからみたごみ減量と消費者教育, 消費者教育, Vol.30, pp.97-106, 2010
- ⑪ 大藪千穂・奥田真之, 「人生設計ゲーム」を用いた金融経済教育, 生活経済学研究, 第41巻, pp.45-53, 2015
- ⑫ 大藪千穂・奥田真之, 地域金融機関との連携による金融経済教育の開発と実践－「人生設計ゲーム」の教育効果と地域貢献－, 生活経済研究, 第43巻, pp.65-75, 2016

共同研究希望分野

家計行動(消費行動)、環境行動、教材開発等